

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 一部 5円
 郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人口と世帯

世帯数 3,959 世帯
 人口 16,948 人
 内訳 { 男 8,186 人
 女 8,762 人

住民登録調 (53年3月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。



加賀谷町長から長寿祝金第一号を受ける本間テツさん

(広報紙中にある写真を欲しい方には
 おあげします)

90歳以上の方に

町議会3月定例会で決議された寿条例は、今いろんな反響を呼んでいる。この条例は、90歳以上の方を対象に長寿祝金を支給するもので、90歳以上94歳までは2万円、95歳から99歳まで5万円、100歳に到達した誕生日には100万円、101歳以上は10万円となっている。

寿条例対象のトップは、館越の本間テツさん92歳であった。本間さんは、床に就いている日が多いものの、言葉はしっかりしているし、耳も遠くない。加賀谷町長がひこ孫の中学校卒業式の様子を知らせると、目を細め、うなづきながら一言も聞きもらすまいとする姿が、いじらしくもあり、ほほえましくもあった。

家族の思いやりが支え

町内における対象者は12人であるが、何れも元気な人が多い。小野台の金野サタさんは、町長も90歳まで長生きするようにと逆に励ましている仕末で、かくしゃくたるものである。

金野さんは畑仕事が好きで、春の雪どけが終わるとじっとしてられないという。それがまた彼女の健康を支えているのか

かくしゃくたる90歳

長寿祝金に大喜び

も知れない。

水沢の越高ノエさんは、毎日コップの晩酌一杯が楽しみなそうである。家族の中で最も立派な部屋に寝かせてもらっているがと照れていた。しかし、そこに家族の思いやりが感じられて心温まるものがあつた。

仲よく暮す姿は美しい

人それぞれ長寿の秘けつはあるだろうが、長寿者をみて総じて言えることは、家庭内が円満であること、自らの楽しみを持っていること、体を動かす機会の多いこと、よく言われる腹八分目の食事などがキーポイントであるようだ。社会のすう勢が核家族化を余儀なくしているとは言え、家族揃って仲よく暮す姿は美しいものだ。

若者が老人をいたわり、老人は若者に思いやりをはせる。これは洋の東西を問わず、人間の常の姿だと思うが、人の心が勘定どおりゆかないのが難かしいところでもある。

この長寿祝金が、長く家庭や町の発展に尽くしてくれた人々を称え、家族が睦まじく暮す潤滑油になってくだされば幸いである。

老人居室整備資金

貸付けます

希望者は五月十日までに

老後の生活を楽しむより豊かなものにするため、老人の居室を増改築するため、老人の居室を増改築する必要がある方に「老人居室整備資金」を貸付することにしています。希望される方はつぎの事項をよく検討して、五月十日までに役場住民課あて申請してください。

なお、申請に必要な手続や添付書類等はつぎのとおりです。

1 貸付の対象者

五城目町内に居住する六〇歳以上の者と同居する者で、老人の居室の整備を必要とし、自力で整備を行うことの困難なもの

2 貸付の限度額

一戸当り 六〇万円

3 貸付の条件

貸付利率 年二パーセント

据置期間 半年以内

償還方法 元利均等年賦償還

4 貸付の申請に必要なもの

老人居室整備資金貸付申請書、

申請者、保証人の所得証明

資産証明書

工事見積書

老人居室整備計画平面図

5 保証人

同一町内に居住するものの内か

ら二人。

交通安全母の会連合会総会

子どもが安心してできる環境を

～行動方針など決議～

他人の子どもにも声をかけて

四月九日午後零時三十分から農協会館三階会議室において、五城目町交通安全母の会連合会(会長 齊藤栄子)では初の総会を開いた。齊藤会長は開会にあたって「昨年の九月に誕生したこの会は全町的な立場にたつて、家庭から、町内から交通事故を追放することをネライとしている。

そのために身近なところから実行出来ることを取り上げ、他人の子どもにも声をかける「声かけ運動」や、いろいろな研修を積んで活動の支えにしたり、会員同志の意志の結束をたかめて母の会の趣旨を全うしたいと思っている。

各関係機関や会員一同の大きな協力を期待したい。」とあいさつがあった。

このあと、二人の会員から会活動における体験発表があった。はじめに、五城目支部長の永尾さんから次のような活動状況の報告があった。

子供を事故から守りたいとする母親の願いが結集して、五城目交通安全母の会が昭和四十九年五月に各関係機関のご指導を得て結成しております。

過去四年間の共通した活動内容は次のとおりであります。

入学入園時に交通指導

一、春の入学入園時に、町内十三

カ所の横断旗の取りかえ整備、並びに新入学児童の正しい歩行の指導を行い、一年間の無事故を祈り、誓いを新たにしている

町内パレードで安全を呼びかけ

二、交通安全期間中に神社のおほらいを受けたお守や、児童生徒の交通安全作文などを運転者に手渡したり、警察署のご協力を得て会員の車で全町をパレードして交通安全を呼びか

けている。

親子で学習

三、子どもたちを対象に交通安全教室を開き、ミニ信号機、紙しばい、森山号(バス)で全町一周、路上などで安全な歩き方、信号の見方など現場で訓練し、また夏休み期間中に巡回映画会を行い、事故の恐ろしさを認識させ子どもたちが少しでも交通事故防止に対して関心と注意力を持つように学習をし、親子ともども意識を高める努力をしている。

点から線へ

その外、交通事故防止の根本は家庭における母親の細かな心づかいと、愛情によるものと確信し、母と子のレクリエーションを行って、これに結びつけております。運動会や遠足などを通じて、母と子のきずなを一層強めるとともに、会員間の親睦を深め合っております。

昨年町内の各母の会が連合会を結成しておりますが、点から始まった母の会が、やがて線となり、面となるスタートになったことを

交通安全母の会体験発表

幼児と交通安全

ゆりかご交通安全母の会

高堂チエ子

わが子に責任をもつて

私が交通安全に関心を抱くようになったきっかけは、自分の子供が歩くようになってからでした。歩行ができるようになると目を離せなくなります。昔のような遊び、なり、道路が遊び場の中

皆さんと共に喜び合いたいし、交通事故絶滅のためにも一緒に頑張っていきたいと思っております。なお、当日次のような行動方針を、参加者全員の決議を得て終了した。

交通安全母の会行動方針

私たちは互いに力を合わせて、次のことを実行し、交通事故から幼い生命を守ります。

①私たちは「子どものしつけはわが家から」をモットーにして、正しい行動の習慣づけにつとめます。

②私たちは社会人として正しい交通マナーを身につけ、体で子どもの模範になります。

③私たちは、母親の愛情と注意で子どもの行動を見守り、保護者としての責任を果たします。

④私たちは、子どもが安心して行動できる環境づくりに努力します。

⑤私たちは、家庭の主婦として、五城目町から酒のみ運転を追放して家庭を守ります。

心的存在の町部では、自分の子は自分で責任を持って育てていかなければと思ひ、四歳と六歳の娘に口うるさく交通ルールを指導しております。

昨年の四月に娘が幼稚園に入園してから第三者の立場でなく、実際にいろいろと会員と共に活動しなければならなくなりました。

五城目幼稚園は市街地にあり、本町で最も交通量の多い県道(北の又線)があり、これを横断して三ノ木通りの所に五城目駅があります。現在百二十八名の園児が

おりますが、歩行通園とバス通園が約半々です。歩行通園は、赤、黄、緑、紫の方向四ブロックに編成し、各地域ごとに話し合いをもつて、当番制にして二、三人の父母が降園指導をすることにしました。園の先生方も、四月中は毎日五月からは週二回(月、木)に父母と一緒に降園時の交通指導にあたっております。

多くなった職業婦人

問題点としては、最近母親が働きに出る家庭が多くなっているのに、自分に当番がきても、むかえに出られなくなる。その時どうしたらよいのか。その場合他の人と連絡を取りあって交替をたのむとか、またおじいさん、おばあさんとよく話し合いをして、代わりにむかえに出ていただくとか、今後の課題となっております。

バス通園は、路線別に編成し一キロ五キロの距離を通園していただきます。登園の際スクールバスを利用している場合は、園裏の安全な場所へ降りてくれますが、一般のバスを利用する場合は園まで父母が送り届け、降園時は園まで一定でないため、園の先生がバスターミナルまで集団で引率し路線別のバスに乗せてくれます。子供の下車する停留所までは、各家庭で責任をもつて、むかえに出ます。こども地域ごとに当番制にして交替でやっております。

悪い車内のマナー

問題点としては、車内でのマナーが悪いという声が一時ありまして、幼稚園の方でも注意はしておるものの車の中では目が届かないので、各家庭、地域でも十分してくれるように呼びかけ

をしております。しかし、今後どのような指導方法をとっていったらよいものかと、頭を痛めております。以前は降園時にバスから降りたあと途中で遊んでいた事故もあつたそうですが、最近はお母の協力があるので、事故もないようです。子どもの事故のトップはとびだしによるものが多く、わが町では、交通安全協会の方でストップマークなども作ってくださり各家庭でも指導につとめております。

親が示そうまず手本

しかし子どもたちは、一生けんめい交通ルールを守ろうとしているのに、大人は「信号は赤だけど、車こないがら、さっさと渡れ! わだれ!」などと子どもたちを悩ましている場面によく出会います。「親が示そうまず手本」このような素晴らしい標語もあるのですから、これからも一度、私たちおとなが認識してみよう必要があるのではないのでしょうか。ゆりかご交通安全母の会では、マンネリ化する園児の交通安全の意識を少しでも高めるために、安全週間には黄色のセロハン紙でリボンを作り園児の胸につけてあげ、少しでも事故をなくそうと会員一同指導に頑張っております。

わが家でも、車で秋田市内まで通勤する主人に、毎朝のように二人の娘は「いねわり運転事故の事故の」と「おれはベテラン、それが事故の」と「よっぱらい運転はやめましよう」と呼びかけております。娘たちの言葉は何よりの薬だと主人も安全運転を心がけているようです。

☆……

☆……

水田標準小作料の改定

最高四万二千円に

現在の水田の貸賃借は、昭和五十年度に改定された標準小作料が適用されているが、三年間における経済情勢の変化と農業をめぐる諸事情の変化から、今回、全国的に改訂されることになった。

町の農業委員会では、標準小作料調査委員会を設立し、全町において聴取調査を実施した。

小作料の契約に当たっては、

①この小作料の額はあくまでも、その地域の標準を示したもので、実際には農地の状況により、これを参考に納得する額としていただきたい。

②貸賃借契約は法により、文書契約することが義務づけられ、農業委員会に届出が必要であり、契約内容の場合も同様であること。

③この標準小作料は、昭和四十五年十月一日以前に契約された統制小作料の有効期間を昭和五十五年九月三十日までとなっている。

標準小作料の改定が、農地保有の合理化や経営規模の拡大につながるものが期待されるものの、契約についての不明点がある場合は気軽に農業委員や農委事務局へご相談いただきたい。

標準小作料の改定はつぎのとおり。

▽水田の部
・平坦部
大川、面潟、五城目全域

転作物栽培シリーズ大豆

鳩の被害に注意

一、除草剤散布

粒剤使用の場合は懸地前に均一に散布し、土壌混和する。

（畑作用MP粒剤3〜5kg/10a
トレファノサイド）

液剤の場合は播種後土直後均一に散布する（3日以内）

（NIP乳剤1000ccかトレファノサイド乳剤200〜300ccかロックス水和剤100g）

いずれも水200ℓ/10aにとしかして加圧式噴霧機で行う

二、鳩追い

人力や鉄砲（有害駆除申請して許可を得ること）により駆除には万全を期す、特に早朝や日没時に被害が大きい。

三、補植

栽植密度を考慮して連続欠株3株以上の時は補植（補播）する「欠株の許容範囲10%以内」補

A 三八、〇〇〇円 五七〇K
B 三六、〇〇〇円 五四〇K

・山間部
馬場目、恋地、合地
富津内、脇乙、北々口
内川、湯ノ又

A 四二、〇〇〇円（十a当）収量
六三〇K
B 四〇、〇〇〇円 六〇〇K

・中間部
馬場目、帝釈寺、水沢
富津内、下山内、脇乙
内川、黒土、湯ノ又
浅見内一部

四、中耕除草

カルベーターか人力により第一回は6月中旬頃（本葉2〜3枚に第二回は7月上旬頃（本葉8〜9枚）に実施する。

耕運機の爪を利用してもよい。いずれにしても雑草の多い時は早目に行う事が大切である。この場合株間除草も忘れぬように

五、培土

培土機を使用して行い、機械整備のない場合は人力により、子葉がかくれるまで行う。

「早目の培土は茎葉を強化するのでおそくとも開花前に終えること」

六、病害虫防除

タネバエ防除は播種時に播き溝に散布し、播種後直ちに覆土するのが原則であるが省力化のために全面散布してもよい

（VC粉剤かビンフェート粉剤かダイアジノン粉剤を3〜5kg/10a）

ネキリムシ防除にはネキリトン

粒剤（3〜5kg/10a）
またコガネムシ、ヨトウムシ、ウリハムシモドキ、マメシシクイガ等の発生を見たら、直ちにデブテックス、スミチオン、バイジットのいずれかの粉剤か液剤を使用する。特に開花頃のマメシシクイガには開花後一週間おきに2〜3回実施する（虫喰豆の防止）

七、刈取り

さやの大部分が品種特有の熟色に変わって、成熟期に達したら早目に刈取るバインダー刈りの場合は一条刈型が適し、朝露のあるうちに刈終ること（曇天の日は一月中でもよい）。刈りおくれは脱粒多い。畦が高過ぎたり倒伏した場合はバインダー刈りはむずかしい。

八、乾燥

刈取後島立乾燥して子実水分は15%を基準とする。ほ場内乾燥で不十分な場合はハウス内に棚を作り乾燥する。火力乾燥の場合は損傷粒が出やすいので注意する。

九、脱穀

脱穀機を使用する場合は回転数に注意し300〜350回転におとすアミ目は16mmに交換し、こき胴間隙は最大に広げる全自動脱穀機は不向きである。

子実水分は18%程度で脱穀すれば損傷粒が少ない。

十、選別、調製

被害粒、くず粒は除外する。選別機を使用するのが有利である。

●増収のまとめ

①10a当株数の確保 ②病害虫

春期農作業賃金協定表

作業内容		金額	備考
水田耕起	整理田	3,500円	10a当り
	未整理田	4,000	
水田代かき	整理田	3,500	10a当り
	未整理田	4,000	
苗取・田植	男	4,200	1日当り
	女	4,000	
機械植	整理田	14,000	10a当り
	稚苗	17,000	
	中苗	14,000	
	未整理田	17,500	22箱標準 30箱標準
	整理田	3,500	
	未整理田	4,000	
植付のみ	稚苗	480	1箱当り
	中苗	450	
除草	男	4,200	1日当り
	女	3,800	
水田転作畑碎土		2,000	10a当り
畑耕起	1回	4,000	10a当り
	男	4,200	
畑及雑作業	男	4,200	1日当り
	女	3,800	
薬剤散布		500	10a当り 撒布機持ち

春期農作業賃金はすえ置く

五城目町農業委員会では、昭和五十三年春期農作業賃金を協定しました。今年は不況や水田利用再編など農業を取りまく情勢が厳しくことから、協定賃金も据え置くことにしましたので、関係各位におかれましては、この協定賃金にご協力くださるようお願い申し上げます。

なお、農作業に当たっては、特に農業機械の点検整備を怠らず、運転中事故のないよう十分ご注意ください。

・1日8時間労働とする。
・使用農機具には運転手付きとする。
・賄なし

使用農機具には運転手付きとする
・賄なし

全町植樹祭

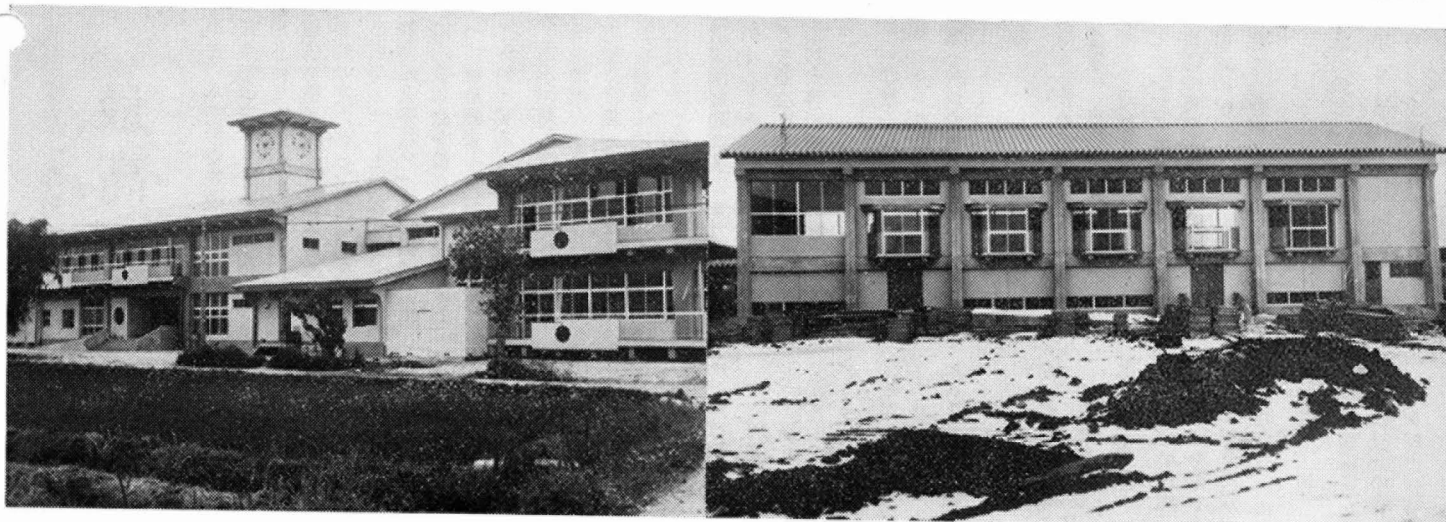
二十六日岩見沢国有林で

五城目町営林署、森林組合、五城目町共催による今年度全町植樹祭は、四月二十六日午前十一時から富津内千日の岩見沢国有林十林班で行われることになった。

当日植栽される面積は二〇アールで、杉苗六百本が予定されている。植樹祭に参加する方のため高千穂と馬場目線に特発のバスが運行されるので、関係者はご利用いただきたい。

なお植樹祭終了後午後一時から町民センターにおいて、林野火災防止懇談会が行われる。

懇談会では造林行政や防火計画について意見交換を行う。



大川小学校のしよしやな校舎

間もなく完成する体育館

— ミニグラフ —

52年度 町の主な仕事

大川小間もなくすべて完成
 三月三十一日で五十二年度に終りを告げたが、町の主な仕事をグラフにしてみた。そのトップは何と言っても、大川小学校の改築であろう。国道七号線から見ると誠にしよしやな建物で、ミッションスクールの観がある。間もなく体育館も完成する。

家族で楽しめるスキー場
 恋地開設スキー場は、四十七年以来年次計画で拡張されてきたがゲレンデ約二十四haとなり、シュリップリフトも完成。すぐふもとには生活改善センターがあり、ロッジの役割を果たしている。今冬は約二万人のスキーヤーが足を運び、家族で楽しめるスキー場として県内でも注目されている。

袋小路解消、賑わうキャンプ場
 秋田、五城目間の峰越林道は長年の懸案であった。六月二十八日開通し、町の袋小路はこれですべて解決した。森山の森林公園化は、新観光三十景で県内の脚光を浴びるところとなり、キャンプ場などに訪れる町内外のハイカーで賑わった。



秋田・五城目峰越林道開通



森山森林公園のキャンプ場

写真下提供 ・ 産業課
 ・ 小玉総務部長



約24haのゲレンデせましとかけめぐるスキーヤー



シュリップリフト設置で本格的なスキー場に

民芸美術工芸展示会

いろいろとどりの作品でにぎわう

子どもから老人までの作品
第二回老人民芸美術工芸展示会は三月三十一から四月二日まで川端会館で行われた。

展示された作品は百数十点にのぼり、その内容もまた、タイトルとは関係なく、子どもたちの習字から、青年、壮年と各層の作品が折り重なるように所せましと並んでいた。

会館は生きがいの拠点

老人があしたの夢を育てる会が川端会館を建ててからすでに三年目になるが、この展示会は、老いも若きも心と心の結びつきがなければ、家庭も社会もよく調和しないとする当初からの趣旨が生かされたものである。

この会館は、お世辞にも立派な

町内清掃車の愛称募集

締切 四月二十七日

町では五十三年度新規事業として、町内巡回清掃を取りあげているが、建設課を窓口として道路、橋、側溝の泥土、路肩の草刈、ガレージの清掃など定期的に巡回をして、きれいな町づくりの徹底を図ることになった。

この清掃車を町内のみならずからより親しんでいただくために、次の内容で愛称を募集するので、多くの作品を期待している。

応募要領

建物とは言えないが夢を育てる会の会員達は、自らが企画し自分達が建てたという誇りをもっていてやることなすことに心がこもっている。そして一生懸命である。そこをたずねると、その熱意がひたひたと感ずる。夢を育てる会員の生きがいのよりどころになっているようにうた。



長く続けてほしい

四月二日午後一時から展示会の受賞式であったが、民芸品でも人形、わらわ品、染織など素人ばなれした作品が多く、観る人を魅了

してやまないものばかりであった。長く続けられることを期待したい。

なお表彰を受けた方は次のとおりである。

入賞者名

金賞 五城目町長賞

銀賞 五城目町議会議長賞

銅賞 五城目町社会福祉協議会

長賞 山平 富子

優秀賞 五城目町公民館長賞

優秀賞 高田 栄子

優秀賞 五城目町老人クラブ連合

会長賞 小林ツヤ子

努力賞 柳原 キミ

主催者賞 石川 修太郎

大石 ユミ

鎌田 タカ

今年度の「少年保護育成運営委員」決まる

青少年の健全育成をねらいとして、青少年を取りまく「有害環境を排除」し、青少年の非行を防止しようとして、県警本部長の委嘱を受けて活動する少年保護育成運営委員が決まりました。

・五城目地区少年委員名

伊藤 富司 古川 町電四〇四九
分銅 良一 紀久栄町 三四四七
阿部 孝順 湯ノ又 四六六四
宮川 庄太郎 帝釈寺 三八五三
安東 誠 川原町 二二二九
菊地 卓弥 田町 四一三五
小野 ミヨ 新畑町 二〇二一
高沢 キヤ 今野町 三六一七
千田 安太郎 西野町 三〇九九
草皆 茂樹 帝釈寺 二〇四七
千葉 茂 下山内 七四〇四
福島 修 米沢町 三二一七
渡辺 昭作 紀久栄町 三三五〇
千田 峯夫 岡本 三八五九
荒川 昭四郎 館町 三九三三
大石 喜郎 下山内 七四二六
一ノ関 鏡子 久保 四〇八三
児玉 泰 中村 八一七一

木村 喜之 大川 二一九五
・井川支部
伊藤 八十治 今戸 三一四一
北嶋 満雄 北川尻 二二二四
伊藤 勝蔵 八田大倉 二五七三
小林 久 なもみ田 二一七
三浦 美雄 北川尻 二四〇五
山崎 養悦 井内 三五九五

東京対秋田の高校定期対抗
南秋初のボクシング大会
四月二十九日(土)午後一時から
広域体育館で

弓道教室

参加者募集



弓は老若男女だれでも気軽に楽しめるスポーツです。練習用の貸弓具も備えてありますのでお問い合わせの上、ふってご参加下さい。

開講日 4月22日(土)午後2時 広域カ体育館

◇弓道教室要領

○期 日 毎週 水曜日 午後5:30~7:30
○場 所 五城目広域体育館(弓道練習場)
○参加料 1回 200円 道具使用料も含む

◇申込、受付

○五城目町公民館 電話(018876) 4411番
○築地町 永沢(3430番)、畑町 斉藤(3321番)

◎主催 五城目弓道矢道場クラブ

◎協賛 五城目町体育協会

弓道教室

町ぐるみ大掃討作戦

冬のよごれをいっせいに

このたび今年度第一回町ぐるみ清掃を次の日程により行うので、各官公署、町内部落ぐるみのご協力をお願いし、冬のよごれをサッパリと洗い流して、きれいな町づくりのスタートにしたい。

期日

4月22日(土) 企業、官公署
4月23日(日) 町内、部落

▼春期大掃除期日及び場所

4月25日(火) 大川、面湯、馬川地区
4月26日(水) 馬場目地区
4月27日(木) 富津内、内川地区

5月9日(火) 五城目地区
5月10日(水) 五城目地区

▼時間

実施の時間運用については、町内、部落、団体に一任します

▼実施要領

①各町内、部落の河川、用水路、堰等に散在する空き缶、ガラス、金属類の処理及び雑木、雑草の

五城目幼稚園

入園式行われる

四月六日午前十時から五城目幼稚園で、入園式が行われた。今年入園する児童数は、昨年よりも六人多い百三十四人。園児たちは、母親らの拍手の中を物怖じする様子もなく、元気に式場に入った。園児たちのほとんどが、保育園の

かり払い。

②護岸、橋の附近のごみ処理

③下水、測溝の汚物あげと処理

④可燃物は焼却し、不燃物は適当な場所を選定し、穴を掘るなどして処理すること。

⑤捨て場のない本町部についての汚物あげは、乾燥の状況を見て二、三日後に町で収集いたします

秋田十七連隊史

編さん

比島戦参加者の協力による

十七比島会発会式準備委員会(仮称)では、このたび旧軍、郷土秋田歩兵十七連隊史(比島戦記)の編さんに当り、その母体ともなるべく仮称「十七比島会」の発会式を準備中である。

この連隊史は、もうあのような戦争を繰り返すまいとする誓いの

経験があるとのこと。そのせいか、不安そうに母親の姿を捜すような子供はあまり見られなかった。

式では、中村園長が「昨年よりもお友達が多いですよ。」とあいさつを述べた。教育委員会の小玉委員に続いて、加賀谷町長が「私はいままで、こんなに行儀のいい子供は見たことがない。」とお祝いの言葉を述べると、一瞬母親たちがほほえむ場面もあった。

す。その際、汚物は車の入れるところにまとめておき、積み込む際町内のご協力を願います。

なお大掃討作戦後の汚物あげについては収集いたしませんのでよろしくご協力願います。

▼その他

・雨天順延

・当日、民生部保健衛生課職員により各地区を巡回する予定です。環境美化実践へのご要望、ご意見は役場(電二一〇〇)民生部保健衛生課へ

証と、比島第一線で数多く散った戦友たちの遺徳の顕彰にしたいとするのが趣旨である。

比島戦当時の秋田県出身の生存者は、現在県内に八百余名おるものと推定されているが、その基礎となる名簿など資料は皆無に等しく発会式の準備にいろいろ苦慮している。

このため準備委員会では、県内市町村の広報紙上を通じて関係者に呼びかけ、協力を得て少しでも充実した連隊史を完成したいとしている。

なお、旧軍郷土秋田歩兵十七連隊史(比島戦記)編さん、仮称「十七比島会」発会式は、次のような内容で行うので、関係者の参考にしてほしい。

一、日時 四月二十九日(祭日)午前十時から午後十二時三十分

二、場所 秋田市寺内将軍野

三、参加 旧軍歩兵第十七連隊に所属して比島戦に参加した生存者を納めなければならない。

四、会費 昼食代など 一人 千円

五、その他

○当日は、秋田駅及び土崎駅に午前八時から案内係が出ております。

○食事等の準備の都合がありますので、参加される方はでき得れば四月二十日頃までに葉書、または電話で左記にご連絡ください(連絡のない方でも当日受付をいたします)

なお、遠距離から参加される方で、前日宿泊を希望される方は、前項同様にご連絡いただければ部隊に宿泊できます。

秋田市千秋矢留一―一六

金 森 俊 雪二八―三―三九〇八



国民年金◎保険料

4月から1ヵ月 2,730円に

の引きあげなどによって年金財政を維持していくために必要なものである。

国では国民年金を給付する費用の三分の一を負担しているが、現在の年金給付の水準を保っていくには一ヵ月五、一五〇円の保険料を納めなければならない。

年金額と保険料の移り変り

(月 額)

年 度	36	41	44	45	47	49	50	51	52
25 年 納 付 の 金	2,000円	5,000円		8,000円		20,000円 23,220円	28,300円	32,500円	35,550円
必要負担額	128円	413円	413円	850円	850円	2,661円	4,960円	5,040円	5,150円
実際の保険料	{ 100円 150円 }	{ 200円 250円 }	{ 250円 300円 }	450円	450円	900円	1,100円	1,400円	2,200円
国 庫 負 担	納付された保険料の2分の1であったが51年9月から給付費の3分の1になった								

しかし一度に保険料の額を引き上げますと加入者に無理な負担がかかるので、毎年段階的に引き上げることにしているものです。

国民年金の保険料は、将来あなたが豊かな老後をおくるための「年金」として返ってくる保険料です。

国民年金保険料の納付方法には①月ごとに金融機関に納める ②預金口座から三ヵ月ごとに振替納付をする ③納付組合に加入して組合から集金してもらうなどがあります。

ります。納期限におくれないようにきちんと納めていくことが大切です。

なお、保険料の口座振替のこととくわしく知りたい方は秋田銀行五城目支店、秋田相互銀行五城目支店、五城目信用金庫本店、五城目町農協(各支所)におたずねください。

五城目町火災予防組合

総会行われる

四月七日、消防署会議室で行われた昭和五十三年度五城目町火災予防組合総会において、昭和五十三年度の事業計画の作成ならびに役員改選が行われ、次のとおり決定した。

◎主な事業計画

- ・53年5月 農繁期、祭典、運動会等の諸行事期間における防火思想の推進
 - ・6月 家庭婦人に対する防火研修会
 - ・7月 映画会および正しい花火の遊び方の指導
 - ・9月 秋の農繁期における防火思想の推進
 - ・54年1月 冬期間における消防水利の確保に協力
- ◎役員氏名
- 組合長 北嶋 諒一
副組合長 斉藤 明 荒川要悦
理事 伊藤一実 伊藤三太郎 安田鶴治
館岡春男 石井 勇 伊藤与四郎
金子耕蔵 近江 弘
監 事 千葉六郎 田中 美治

五城目町庭球協会

日本軟式庭球連盟から表彰される

～積極的なクラブ活動を評価～

伍堂輝雄)から表彰された。

明治末期にテニスクラブ

この庭球協会は、現在男子四十名、女子十二名計五十八名の会員で構成されているが、さすがに表彰団体だけに、その活動は活発なものがある。

当町におけるテニス活動の歴史は古く長いものがある。明治の末期三浦武英開業医や、渡辺時治、近藤泰助、石井浩太郎、桜庭時治などの有志がその先達である。

さらに、大正二年早稲田を卒業四十八銀行に勤めた大石雄之助(下山内出身)らが中心になって、森庭クラブを結成、五城目小学校校庭にテニスコートを造るなど本格的なクラブ活動を始めている。その中へ同四年横手中の渡辺道蔵などが加わり、大正年間黄金期を築いている。

県民スポーツが再建の発端現在の協会を設立した発端は、四十六年から始まった県民スポーツへの参加からであった。十二月十一日がその発足日である。四十八年日曜日はようテニスを開催、予想以上の参加者がありその人々が今中堅として活躍してお

ツへの参加からであった。十二月十一日がその発足日である。四十八年日曜日はようテニスを開催、予想以上の参加者がありその人々が今中堅として活躍してお



県民スポーツ大会で念願の優勝

けとした。これが会員相互の自信となつて、県体では森、村田組が準々決勝まで進出、選抜インドア大会に出場するなど、ランキン入りを果たすまでになった。

四面のコート 完成する

このたびの表彰は短期間でこれ程までに上昇ラインを描いたクラブの努力が高く評価されたものである。

五十三年には、雀館運動公園広場に四面のテニスコートが完成するが、表彰された庭球協会にはこの上ないプレゼントになることだろう。

今回の表彰を心の支えとして、今後ますますの活躍されることを期待したい。(文中敬称略)

体育協会長に

伊藤(富)氏再任

永沢・小川両氏表彰される

四月八日午後二時から丸富旅館において、昭和五十三年度五城目町体育協会評議員会が行われた。議事に入る前、弓道の永沢政治郎氏と卓球の小川秀雄氏が、それぞれの立場で長年体育の振興に功績があったとして表彰を受けた。

基金の伸び好調

議事は第一号議案から第六号議案の審議であったが、この中で特に目を引いたものに、体育協会の

兼金県招待バレー五城目大会

二十二・三日 広域体育館で

二十二・二十三日(日)午前九時から広域体育館で、第七回男鹿南秋中学校バレー大会兼金県招待バレー五城目大会が行われる。

この大会は、男鹿南秋地区はもとより全県から優秀なチームを招待して行うもので、中学校バレー技術の向上と、青少年の健全育成を目的としている。

昨年優勝した男子能代一中、女子大湯中をはじめ、男子チームは十チーム、女子チームは二十チームが参加し、トーナメント方式で行われる。

強力なチームがそろっているのにくわえて、昨年よりも参加チ

高松宮杯

東北高校選抜スリリング大会

四月三十日 広域体育館

四月三十日午前九時から広域体育館で、第十七回高松宮杯東北高校選抜スリリング大会が開かれる。この大会には東北各県からは一校づつ、秋田県からは三校、それ以前年の優勝校が出場し、九校による団体戦トーナメント方式で行われる。昨年は初出場の光星学院(青森)が優勝しているが、秋田県勢の成績はふるわず、五城目高校チームが準決勝まで進んだだけであった。雪辱を期する秋田県勢の活躍を期待したい。

美しい情景・人物も動感あり、シャッターチャンスも抜群。

小玉 道義(湯ノ又)

評 恋地スキー場を全体的に撮っており無難な写真。しかし、画面下部の人物が雑然としているので、もう少し整理して欲しかった。

三席 賞金 五千円

伊藤市太郎(希望ヶ丘)

佳作 賞金 三千円

武石 正(矢場崎)

小玉 金滋(湯ノ又)

佐藤 優(西野)

佐藤千鶴子(西野)

石井 博嗣(中川原)

入賞者には四月十一日加賀谷町長から賞状ならびに賞金が渡された。

なお、各理事については、後日各協会からの選出と、会長の委嘱によって決まり、理事長は理事の互選により決定される。

恋地開設スキー場写真コンクール

佐藤さんら

八点の入賞決まる

かねてから募集していた恋地開設スキー場写真コンクール応募作品は三十点余を数えたが、第一次審査で八点を選び、三月三十一日町民センターにおいて、伊藤鉄郎審査委員長を中心に最終審査を行った。

伊藤審査委員長は「応募作品の

5月 ごみ収集日

町内名	1回	2回	3回	4回	5回	6回
希望ヶ丘	2	9	17	22	26	31
田ヶ野	2	9	17	22	26	31
広ヶ野	2	9	17	22	26	31
今町	2	9	17	22	26	31
御蔵町	2	9	17	22	26	31
小池町	2	9	17	22	26	31
川原町	2	9	17	22	26	31
新町	4	10	18	23	27	6月1
一番町	4	10	18	23	27	1
古川町	4	10	18	23	27	1
紀久栄町	4	10	18	23	27	1
中川町	4	10	18	23	27	1
館町	4	10	18	23	27	1
岩城町	4	10	18	23	27	1
築地町	6	11	19	24	29	6月2
畑町	6	11	19	24	29	2
新畑町	6	11	19	24	29	2
矢崎	6	11	19	24	29	2
仲町	1	7	12	20	25	30
長町	1	7	12	20	25	30
米沢町	1	7	12	20	25	30
雀館	1	7	12	20	25	30
昭辰町	1	7	12	20	25	30
大川一区	1	7	12	20	25	30
二区	1	7	12	20	25	30
三区	1	7	12	20	25	30
四区	1	7	12	20	25	30
富津内	4	13	24	●直接搬入の場合は 前もって焼却場へ ご連絡ください。 (電話3958)		
内川	4	13	24			
馬場目	4	13	24			
大(本村以外)	9	19	29			
面湯川	9	19	29			
馬場	9	19	29			

※4月1日より直接搬入料を下記のとおり改定した。
 2トン未満積車 1回につき 600円
 2～4トン未満 1回につき 900円
 4トン以上 1回につき 1,350円

※4月より農村部の収集日が変更になるのでよろしくご協力願いたい。なお今後は収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日程表を必ず見るようにしてほしい。



雨の日ご注意
 余計な目撃し
 しても同然

簡保資金
写真コンクール作品募集
 郵政省簡易保険局と財団法人簡保資金研究会では、次の内容により簡保資金写真コンクール作品募集をしているので、町内のカメラ愛好者はふるって応募ください。なお昭和五十二年度入賞作品は五城目郵便局窓口に表示しているので、参考にしてください。

◆募集要領
 ・応募細則
 ・未発表の作品に限る。
 ・作品内容については個人のプライバシーを侵害しないこと。
 ・画題、簡保資金融資施設名、住所、氏名を白黒は裏面、カラーはスライドはそのマウントに記入のこと。

◆審査員 秋山 青磁
 (日本写真家協会会員) ほか
 賞金 一点 郵政大臣賞
 賞金 五万円・トロフィー
 特選 二点 簡易保険局長賞
 賞金 三万円・トロフィー
 入選 五
 簡保資金研究会理事長賞
 賞金 一万円・トロフィー
 佳作 四十点賞金五千円・副賞
 参加賞応募者全員に記念品進呈

おしらせ



◆内容
 簡保資金の融資施設(学校、幼稚園、住宅、道路、橋、港湾、公民館、消防庁舎、市場、公園など。本町の該当建築物は、町民センター、体育館、大川小、住宅である。)を題材とした明るい作品。現在工事中の東北縦貫道や東北新幹線も含む。
 なお詳しくは、もよりの郵便局又は役場におたずねください

◆作品の大きさ
 白黒は四切、カラーはスライド三十五ミリ以上(単写真、組写真いづれでもよい)注、カラープリントのものは受付けけない

◆賞
 カラー、白黒両部門それぞれ推薦 一点 郵政大臣賞
 賞金 五万円・トロフィー
 特選 二点 簡易保険局長賞
 賞金 三万円・トロフィー
 入選 五
 簡保資金研究会理事長賞
 賞金 一万円・トロフィー
 佳作 四十点賞金五千円・副賞
 参加賞応募者全員に記念品進呈

◆作品の受付 郵便局保険窓口
 「かんぽ資金」誌No.20(五十二年十一月号)に発表するほか、応募者全員に、その結果を通知します。

雀館公園の花見

四月二十七日～五月一日

ゆつくりと北上しつづけたさくら前線が、ようやく秋田にきた。雀館公園の桜は、今月の末が見ごろらしい。恒例の観光協会主催による観桜会は、四月二十七日から五月一日まで雀館公園で開かれる。昨年は雨が降ったり、風が吹いたりで入出の方もおもしろくなく、延べ四千五百人くらいだった。観光協会では、今年の入出は一人以上と見込んで、ABS芸能パレードなどの催し物を計画している。今年はぜひ晴天に恵まれて

新刊書コーナー

春爛漫を楽しみたい。
 しかし、浮かれすぎて他人に迷惑をかけぬよう、最低限度の公衆道徳は守りたいものである。

ぼかばか陽気な春がやってまいりました。それぞれ子どもたちは進級しました。

そんな時に高価なプラモデルや野球道具といったものを買ってあげるのもよいでしょうが、次の童話のようなものを読んできかせてみるのもいかがなものでしょうか

※恐い話、心やさしい話、泣きたくなる悲しい話がたくさんあります。おかあさんは是非ごらんください。

◎母と子のおやすみ前の小さな童話(春、夏、秋、冬編)
 ※昇進、不遇、栄転、左遷、出向
 定年など、企業活動の裏側の生々しい人間ドラマ、日本商社マンの現実を描いたもの。

◎毎日が日曜日、城山三郎著
 ※健康面では

・食品汚染のない家庭
 ・快食、快便、快眠法
 ※趣味的には

・庭木の手入れ
 ・花づくり、庭づくり百科
 ・日曜ペンキ入門
 ・将棋の初歩から初段まで
 ・ペン字検定教本

以上新刊書を紹介しました。いつでも(平日午前九時～午後四時)町民センターで本の貸出しをしております。
 お気軽にご利用ください。

善意銀行預託者

三月二十五日
 三万円 蓬内台 伊藤 東
 (亡母フク殿の香典返しとして)

二十五日
 五万円 西野 加藤 ミヤ
 (亡父茂松殿の香典返しとして)

二十七日
 三万円 御蔵下 石井良之助
 (亡父良蔵の香典返しとして)

二十七日
 二、二八円
 五城目高校二年C組一同
 (寄附金として)

三十一日
 一、〇〇〇、〇〇〇円
 小池町 渡辺 靖彦
 (亡父綱彦殿の香典返しとして)

三月二十四日
 星食サビス
 五城目保健所地区内調理師会

四月四日
 美容 奉仕
 秋田県美容環境衛生
 同業組合南秋支部

おわび
 四月一日号おむつありがたの欄で、上山内婦人会が三十八枚になつておりますが、四十八枚の間違ひでしたので、訂正してお詫び申し上げます。